

～アジアマスターズ in マレーシア・クチン part1～

こんにちは。

グラーナスプリントクラス、コーチの鷲野です。

私は2019年 11/30~12/6にかけて、マレーシアはクチンで行われた陸上競技のアジアマスターズ大会にサポートメンバーとして、選手に帯同してきました。

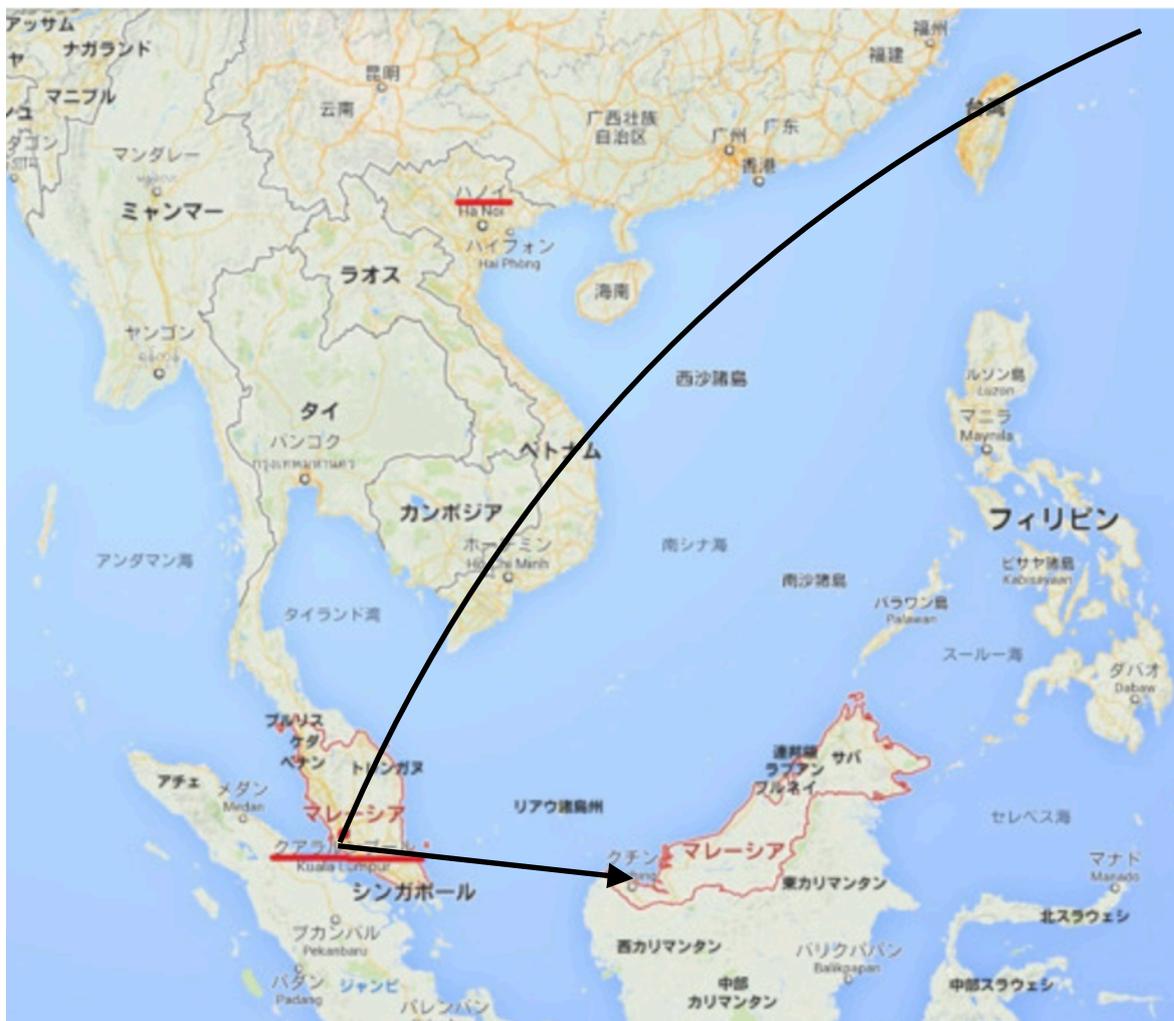
2018年にはスプリントコーチの秋本 真吾さんとともに、スペインで行われた陸上競技のワールドマスターズ大会に帯同しましたが、今回は秋本さんを含め、4名の選手とともにマレーシアへ乗り込みました。

そこで待っていたのは、海外の洗礼・・・

このマレーシア大会は本当にいろいろありました。。。笑

成田空港からクチンへは、一度クアラ Lumpur を経由していきます。

時間は乗り換えも含めて8時間ほどでした。



<クチンのある島はボルネオ島と呼ばれ、野生のオランウータンを間近で見ることができる有名な公園がある。>

飛行機を乗り継ぎ、クチンの街へ到着。

クチンは現地の言葉で猫という意味で、猫の街として有名な場所でした。

街の中心部には猫のモニュメントがあり、公園などに行くと多くの猫を見ることができました。

街の様子をもう少し詳しくお話しします。

マレーシアは東南アジアの文化と、中国からの移民による文化が混ざり合った場所でした。

チャイナタウンがあり、中華料理屋もよく見かけました。

料理は、タイ料理のような香草や香辛料を使ったものや、中華風の味付けが多かったです。

あと、マレーシア人はフライドチキンが大好きなようで、ケンタッキーをいたるところで見かけました。

カンボジアと比べると、街中は整備され、清潔感もあり、とても過ごしやすかったです。

と、言いたいところですが、どうしても理解できない文化があり、この謎の文化のせいで、私たち5人の生活は脅かされ続けました。。。



<クチンの中心部にある猫のモニュメント。有名な場所らしく、観光客はほぼこの前で写真を撮っていました。>

寒い！！！！

とにかくマレーシアの屋内は寒いのです。。。

もちろん、マレーシアは赤道の近くに位置し、常夏の熱帯気候なのですが、室内はエアコンでいたい16°Cに冷やされています。

もちろん私たちが泊まったホテルも室内は寒く、エアコンをOFFにしても廊下から流れてくる冷気で室内は寒いままでした。

また、ルームサービスの掃除スタッフが、わざわざ消してあるエアコンをONにし、設定温度を限界まで下げてくれるので、上着が手放せませんでした。

ここまで屋内の温度を下げるのには理由があり、年中暑いマレーシアでは、室内をキンキンに冷やしておくことは、最大の歓迎や自分の財力（高価なエアコンや電気代を払えるんだぞという意味で）を見せつける意味があるようで、室内を冷やすことは一種のステータスになっていました。

この冷えが後々選手たちを苦しめるのですが、この話はまたpart2で。



<ホテルから見える街の景色。スコールが降った後で、日中の気温は30°Cを超える。>

試合会場は、ホテルから車で30分ほどのところにあるサラワックスタジアム。
この写真で見るとキレイな印象を受けますが、椅子は雨風のせいでボロボロ、トイレは汚く、手
入れは行き届いていませんでした。
スタジアム規模の施設をキレイな状態で管理するのは中々難しいようです。
カンボジアに行った際も感じましたが、東南アジア圏だと、このような施設は建てたら終わり
で、管理して状態を維持するという文化はまだないのが現状です。
東京オリンピックに向けて建てられた新国立競技場の維持費が年間数億円と言われています。
税金の無駄遣いになるのか、スタジアムを維持するために必要な経費になるのか。
日本はオリンピックを迎え、どのような国に変わっていくのか、私は期待しています。



<スタジアムの様子。芝生は綺麗でしたが、トラックの状態は。。。秋本さん曰く、柔らかいゴ
ムの上を走っているようだ、とのこと。要は走りづらいサーフェスです笑>



＜グラウンドレベルからの写真。練習前にスコールが降り、サーフェスが濡れています。必ず16時ごろに毎日スコールが降ってました。＞



＜グラウンドの外の様子。奥に見えるのがサラワックスタジアム。国際大会が開かれる場所にしては、周りに何もありません。コンビニ、自販機すらなく、とっっっっっても不便でした。＞

普段の食事は街に繰り出して、日々美味しいお店を探し歩きました。
日本食のお店も多く、寿司、カレー、ラーメン、親子丼といったものもありました。
そんな中、私が一番気に入ったのは、タピオカミルクティーでした。
日本では全く飲んだことのなかったタピオカミルクティーでしたが、異国の地でハマってしまいました笑
ほぼ毎日2回お店に通い、2日目にして店員さんに顔を覚えられ、僕の顔を見るだけでタピオカミルクティーをすぐ用意してくれるようになりました。
最終日は店員さん総出で、僕の見送りをしてくれました。
とてもおすすめのお店です。
皆さん、ぜひクチンに行った際は寄ってください！

マレーシアは物価が日本の3分の1程度です。
タクシーの移動が多かったので、非常に助かりました。



<マレーシア流のラーメンの写真。ロマンを詰め込んだ豚カツカレーラーメン！味は普通。>



くクチンの街で見つけた怪しいメニューと、噂のタピオカミルクティー。便当が正しいのでしょうか？ タピオカミルクティー、こちらは日本円で120円です。安い！！>

旅ブログのようになってしまいましたね。。。
申し訳ありませんm(_ _)m
次回、試合の様子をお届けします。